

地方創生に携わる全国の自治体・企業・大学・社会起業家が集結！  
地方創生を促進する連携と協業を生み出します

## 地方創生まちづくりフォーラム「まちてん」開催

日時：2017年12月8日（金）・9日（土） 場所：渋谷ヒカリエ 9F ヒカリエホール

まちてん2017実行委員会は、2017年12月8日（金）、9日（土）の2日間、渋谷ヒカリエにて、自治体・企業・大学・社会起業家などが一堂に集まり、全国の地方創生事例について課題解決と促進策を考える地方創生まちづくりフォーラム「まちてん」を開催します。

「まちてん」は、「日本のまちに、光をあてる。」をテーマに、地域が抱えるさまざまな課題を共有し、参加者同士の協業を生み出すことによって新たなカタチの「まちづくり」を創出するフォーラムです。昨年は、2,200名を超える関係者が集まりました。3回目となる今回も、全国の地方創生事例が100以上寄せられており、さらなる活況が期待されます。特に今回重要な題材となるのが自治体です。各自治体の地方創生の計画が出そろい、いよいよ「実装段階」に入っているため、様々な事例が報告されます。自治体の首長の参加も、鈴木英敬三重県知事や尾崎正直高知県知事をはじめ、10名以上の参加が見込まれています。

プログラムは、「オープニング・トーク」「カンファレンス」「セッション」「展示」「レセプション・パーティー」の5つに分かれます。「カンファレンス」は、全国各地で地方創生に取り組む40名がそれぞれ事例を紹介するプレゼンテーションです。例えば、農林水産プロダクツのセッションでは、「平成29年度地産地消等優良活動表彰」にて、交流促進部門の農林水産大臣賞を受賞した栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会の藤村政和さんによるプレゼンテーションを行います。また、「セッション」では、(株)伊藤園や日本郵便(株)などまちてん実行委員会企業9社をはじめ、まちづくりに注力する企業・団体が進めるプロジェクトに関してディスカッションが行われます。注目は、今人気のラップミュージシャン・KEN THE 390さんが行う佐賀県の明治維新150年PR動画の事例紹介です。異分野との掛け合わせによって生まれた新たなまちづくりの形を見ることが出来ます。そして、まちづくりに役立つサービス・技術・人材をブースに分かれて紹介するのが「展示」です。さらに参加者の交流の場として「レセプション・パーティー」も開催します。地域×企業、地域×大学、地域×社会起業家、企業×企業など、協業・連携するからこそ実現可能なまちづくりの事例やアイデアに注目です。



<昨年の「カンファレンス」の様子>



<昨年の「セッション」の様子>



<三者参加の図>

### <「まちてん」概要>

名称：まちてん  
 日時：2017年12月8日（金）10:00～18:10・12月9日（土）9:30～18:00  
 （8日はオープニング・トーク 9:30～10:00 レセプションパーティー 18:50～20:00）  
 会場：渋谷ヒカリエ 9F ヒカリエホール（東京都渋谷区渋谷2-21-1）  
 主催：まちてん2017実行委員会  
 後援：内閣府、復興庁、総務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、全国知事会、全国市長会、全国町村会（他予定）  
 内容：オープニング・トーク、カンファレンス、セッション、展示ブース、レセプション・パーティー  
 入場：無料 ※レセプション・パーティーは参加費 ¥2,000  
 HP：<http://machiten.com/> ※要登録  
 Facebook：<https://www.facebook.com/machiten2016/> Twitter：@machiten\_jp



# 「まちてん」詳細

## <セッション（一例）> まちづくりに力を入れている企業・団体がプロジェクトをディスカッション

### ■特別セッション「なぜ地方創生に“稼ぐ力”が必要なのか？～企業の力を地方に活かすには～」

地方創生には「稼ぐ力」つまり、地方でのまち・ひと・しごとによる経済活性が求められています。それには企業の本業力を生かす共有価値の創造（CSV）が必須。名和高司氏（一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授）を招いてCSVの概念を地方創生にどのように生かすべきか、各種企業事例を踏まえながら、企業人には地方創生への取組みのヒントを、自治体関係者には企業とのコラボレーションの秘訣をお伝えします。

### ■特別セッション「なぜ日本一／オンリーワンになれるのか？」

日本一／オンリーワンの取組みを行うには、課題解決力が必要です。全国でも先進的な取組で知られる篠田昭氏（新潟県新潟市長）、入江嘉則氏（広島県神石高原町長）、太田昇氏（岡山県真庭市長）、肥後正弘氏（宮崎県小林市長）、山崎結子氏（青森県外ヶ浜町長）の5名の首長が、日本一の課題解決力を持つまでの過程を披露します。自治体と企業との共創や連携のカタチの成り立ちを浮き彫りにし、成功している自治体の首長だからこそ話せるまちづくりのヒントを探ります。

### ■(株)伊藤園「世界的視野と文化で持続可能なまちづくり」

尾崎正直高知県知事を招き、企業の本業力を生かして、世界的視野で地域課題解決につなげる地方創生の最前線を、自治体と企業の立場から、それぞれの視点でディスカッションを行います。さらに、グローバルな視点を取り入れ、「持続可能な開発目標（SDGs）」や「文化立国」も踏まえた話を展開します。

### ■(株)NTTドコモ「地域の未来を創る真のパートナーシップ」

南三陸町では震災後、民間企業と地域住民、行政が一体となり、新しい産業創造の取組、起業家誘致、育成など、様々な取組が進められています。それらの事例を参考にしながら、今後、様々なステークホルダーがお互いの目的を共有し対話をしながらいかに真のパートナーシップを構築できるのかを探ります。

### ■(株)ポニーキャニオン「エンタメでシビックプライド機運醸成！」

佐賀県広報広聴課「サガブライズ！」による事業「The SAGA Continues...」。明治維新150年佐賀・幕末の英雄、鍋島直正公の業績を次世代へ訴求するためラップで表現し、話題になりました。県担当者と参加した人気ラッパーKEN THE 390を招き、その過程、効果を検証・共有致します。

## <展示（一例）> 地方創生に取り組む企業・団体・自治体・カンファレンス登壇者約100団体がブースを出展

### ■南信州 下條村

長野県南部(南信州)のほぼ中央に位置している下條村は、健全な財政運営で、特に子育て支援と移住定住に力を入れている自治体。リニア中央新幹線が開通すると、東京まで約70分で移動可能に。共同出展者の(株)道は、自家生産したりんごを醸造し、シードル、リンゴワイン、ジュースの販売、試飲を行います。

### ■甲州市

桃・ぶどうとワインの産地甲州市は都心からわずか90分で、移住後もそれまで同様にショッピングや友人との交流が楽しめる距離にあります。保育所待機児童0、中学生までの医療費の実質無料化など子育て支援も充実。今回は、甲州市ワイン品質審査会（2017年10月30日）での品質審査をクリアし、甲州市推奨ワインの認定をうけた2017新酒（ヌーヴォー）を試飲頂けます。11月3日に一斉発売解禁されたフレッシュな新酒をお楽しみください。

### ■(株)バンダイナムコエンターテインメント

「BNJ PROJECT」では、太鼓の達人やパックマンをはじめとした同社が保有するオリジナルIP(知的財産)を活用し、エンターテインメントという側面から地域の活性化の提案などを行っています。

## <レセプション・パーティー>

まちてん参加者（自治体、企業、大学、社会起業家）たちが一堂に集まるネットワーキングパーティー。

参加費： ¥2,000（税込・現金支払のみ）

※プログラムは、予告なしに変更・中止となる場合がございます。

最新情報は公式ウェブサイト（<http://machiten.com/>）をご覧ください。

# 「まちてん」詳細

<カンファレンス> 8つのテーマを軸に、全国各地で地方創生に取り組む総勢40名がプレゼンテーション

●がコメンテーター

テーマ	時間	登壇者
12月8日（金）		
①テクノロジー	10:20～ 11:30	水野 雄介氏 ライフイズテック（株） 代表取締役CEO 白井 薫氏 松戸市 経済振興部 文化観光国際課 主査 東 祐太郎氏 （株）notteco 代表取締役 円城寺 雄介氏 佐賀県政策部企画課 企画担当係長 溝部 公憲氏 日本ドローン協会（JDA） 代表理事 ●小島 正美氏 （株）毎日新聞社 生活報道部編集委員
②芸術文化	11:55～ 13:05	太刀川 瑛弼氏 NOSIGNER 代表 秋間 建人氏 （一社）静岡県民球団/理事 山田 久貴氏 熱海市役所 観光建設部 観光経済課 ロケ支援担当 佐久間 智之氏 埼玉県三芳町 秘書広報室/主任 こばやし たけし氏 スタジオアットテイク代表 漫画家 ●長井 大地氏 （株）読売新聞東京本社 オリンピック・パラリンピック事務局 事務局長
③農林水産プロダクト	15:15～ 16:25	小野 邦彦氏 （株）坂ノ途中 代表取締役 斉藤 俊幸氏 イング総合計画（株） 地域再生マネージャー 寺本 英仁氏 邑南町役場 農林振興課 食と農産業戦略室 係長 小谷 あゆみ氏 フリーアナウンサー/ジャーナリスト 藤村 政和氏 栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会 ●藤田 香氏 日経BP社 日経エコロジー
④ファイナンス	16:50～ 18:00	井上 貴至氏 前鹿児島県長島町副町長（地方創生担当） 竹中 貢氏 上士幌町長 木村 真樹氏 コミュニティ・ユース・バンクmomo 代表理事 湯本 むつみ氏 （株）ZUU PRマーケティング Manager 宮本 聡氏 ファンドレイジングアドバイザー ●鈴木 亮氏 （株）日本経済新聞社 編集委員兼キャスター
12月9日（土）		
⑤交流拠点	10:00～ 11:10	柳澤 大輔氏 面白法人カヤック 代表取締役CEO 橋村 和徳氏 （株）ヴィレッジインク 代表取締役 井田 広之氏 鳥取県 観光交流局 観光戦略課/係長 山田 崇氏 塩尻市役所地方創生推進課 シティプロモーション係長 nanoda 代表 福井 崇博氏 日本郵便（株） 事業開発推進室 主任 ●北郷 美由紀氏 （株）朝日新聞社 記者
⑥居住	11:35～ 12:45	ナカムラケンタ氏 日本仕事百貨 代表 澤田 智洋氏 世界ゆるスポーツ協会/代表 松岡 由紀氏 伊仙町 未来創生課 主査 豊重 哲郎氏 柳谷集落（やねだん）自治公民館 館長 中島 雄平氏 アツイまちサミット委員会 実行委員長 ●中村 奈都子氏 （株）日本経済新聞社 編集局 NIKKEI The STYLE編集長
⑦ソーシャル	14:55～ 16:05	西村 勇也氏 NPO法人ミラツク 代表理事 松岡 市郎氏 東川町長 多田 朋孔氏 NPO法人地域おこし 理事 事務局長 桑原 静氏 BABALab 代表 濱松 誠氏 One JAPAN 共同発起人 代表 ●後藤 千恵氏 NHK放送文化研究所 メディア研究部副部長 NHK解説委員
⑧ツーリズム	16:30～ 17:40	黒田 哲二氏 UDS（株） 戦略プロジェクト室 執行役員 馬淵 淳氏 二セコ町役場企画環境課自治創生係 係長 保 和衛氏 岩手県秘書広報室長 安部 敏樹氏 一般社団法人リディアバ 代表 <b>ほか1名</b> ●武藤 伸樹氏 （株）産業経済新聞社 新プロジェクト本部 本部長

※プログラムは、予告なしに変更・中止となる場合がございます。

最新情報は公式ウェブサイト（<http://machiten.com/>）をご覧ください。

# 「まちてん」参考

## 「まちてん」創設の成り立ち

「まちてん」の起こりは、地域創生に向け新たな「まちづくり」のきっかけを実際に生み出すような新しい見本市を創りたいと考えたことにあります。その実現のために多くの有識者の方にお話を聞き、東大まちづくり大学院OBの方々とも意見交換を重ねてきました。その中で、展示だけでは「モノ」ありきになってしまうし、セミナーでは情報の一方通行になってしまい、新たな「まちづくり」のきっかけを生みにくいとの結論に至ったのです。

そこで、2日間の会期でより多くのまちづくり事例を見聞でき、しかも参加者同志が情報交換やコラボレーションをしやすい環境を徹底的に整えたイベントづくりを考えました。その結果、著名ゲストを招いた「オープニング・トーク」、TED形式の「カンファレンス」、主に協賛企業による「セッション」、「展示ブース」、登壇者・出展者・来場者がコミュニケーションを取り合える「レセプション・パーティー」の5つのコンテンツを柱とする形式が生み出されたのです。

2回目からは、協賛企業による実行委員会制度を採り入れ、より参加する自治体や企業の目線を取り入れたコンテンツづくりを実現できる体制を整えました。今年はいよいよ3回目を迎えますが、全国の取組をより多くの人達に発信する場、そして共創まちづくりが生まれる場に高めていき、まちてんを新たな地方創生モデルとして機能させていきます。

## 「まちてん」のミッション

- ・全国各地のイノベティブなまちづくりの知見を集約し、新たな地方創生モデルの輪郭を浮き彫りにする
- ・新たな地方創生モデルを国内外に向けて発信し、まちづくり推進の機運を高める
- ・まちづくりに関わる様々なプレーヤーのマッチングを支援、まちづくりの取り組みに対するエンパワーメントを図る

## まちてん2017実行委員会

### ・委員長

笹谷 秀光 (株)伊藤園 常務執行役員 CSR推進部長

### ・委員

齊藤 岳彦 イオンリテール(株) 取締役 執行役員 営業推進本部長 兼 地域エコシステム・プロジェクトリーダー

山本 圭一 (株)NTTドコモ 東北復興新生支援室 担当課長

鹿野 英克 (株)ジェイティービー グループ本社 国内事業本部 法人事業部 観光戦略担当マネージャー

福井 崇博 日本郵便(株) 事業開発推進室 主任

野口 功一 PwCコンサルティング(同) パートナー職

坂井 稔 富士通(株) デジタルフロント事業本部 共創ビジネスセンター ビジネス開発部 シニアディレクター

村多 正俊 (株)ポニーキャニオン 経営戦略 Div. エリアアライアンス部 部長、地域共業ワーキング・チーム座長

佐藤 雅樹 (株)ヤマハミュージックジャパン 音楽の街づくり プロデューサー

### ・委員（協力団体・アドバイザー）

治田 友香 関内イノベーションイニシアティブ(株) 代表取締役

小寺 徹 (一社)CSV開発機構 専務理事

山口 寛士 (一財)地域活性化センター／(一社)移住・交流推進機構(JOIN)

藤野 純一 (公財)地球環境戦略研究機関 プログラム・マネジメント・オフィス 上席研究員

松本 昭 (一社)チームまちづくり 事務局長

瀬田 史彦 東京大学大学院 工学系研究科都市工学専攻 准教授／博士(工学)

石川 智康 農都交流プロジェクトアドバイザー

### ・事務局

伊藤 洋平 (株)みんなのまちづくり 代表取締役

メサゴ・メッセフランクフルト(株)